

平成 26 年 2 月 19 日 2 時 00 分
中部地方整備局
災害対策本部

大雪に関する中部地方整備局の対応（第 3 報）

～静岡県庁、小山町役場へ派遣のリエゾンが帰還～

中部地方整備局では、情報収集のため、静岡県庁、御殿場市役所、小山町役場、豊根村役場にリエゾン（現地情報連絡員）を派遣しておりましたが、静岡県庁及び小山町役場については情報収集を終え、帰還しました。

御殿場市役所、豊根村役場については引き続き情報収集を行っています。

※リエゾンとは

フランス語で「組織間の連絡、連携」の意味。

災害時に自治体との連携を密接に図るため、自治体とリエゾン派遣に関する協定を締結し、被害の大きい自治体へリエゾンを直接派遣して早期の情報収集を行い、円滑な復旧支援につなげます。

1. リエゾン（現地情報連絡員）派遣中
○派遣先：御殿場市役所、豊根村役場
○人数：各 2 名
○派遣時刻：平成 26 年 2 月 17 日 10 時 00 分 継続中
2. 配布先：中部地方整備局記者クラブ
3. 問合せ先：中部地方整備局災害対策本部 技術企画官 堀井 義一
福利厚生官 小口 栄一
電話 052-953-8256